

## 平成 30 年度の十勝総合振興局の活動内容

### ○ 高山植物盗掘防止キャンペーン

※ 平成 30 年度は実施なし

毎年、ニペソツ山登山口・ウペペサンケ山登山口にて高山植物盗掘防止キャンペーンの取組として、関係機関と連携し、監視体制の強化を図るとともに、高山植物の保護の呼びかけとパンフレットの配布を実施していますが、今年度は実施しませんでした。

### ○ 携帯トイレブースの設置・閉設作業

毎年、新得町トムラウシ山南沼野営指定地及び上士幌町ニペソツ山前天狗に携帯トイレブースを設置し、山岳地帯における携帯トイレの普及を促進し、自然環境保全の取組を実施しています。

#### ■ トムラウシ山

- ・平成 30 年 6 月 25 日（月） 開設作業
- ・平成 30 年 9 月 27 日（木） 閉設作業

#### ■ ニペソツ山

- ・平成 30 年 7 月 7 日（土） 開設作業
- ・平成 30 年 10 月 4 日（木） 閉設作業

### ○ バイオトイレの設置

- ・平成 30 年 6 月 18 日（月） 開設作業
- ・平成 30 年 10 月 19 日（金） 閉設作業

新得町トムラウシ山短縮登山口にバイオトイレを設置し、山岳地帯における環境保全の取組を実施しました。

### ○ 南沼野営指定地汚名返上プロジェクト

参画団体：

新得山岳会、十勝山岳連盟、山のトイレを考える会、環境省上士幌自然保護官事務所、十勝西部森林管理署東大雪支署、新得町役場、北海道上川総合振興局、十勝総合振興局

トムラウシ山は、日本百名山の 1 座として知られ、美しい景観にあこがれた登山者が道内外から多く訪れる山であるが、一方で美観を損ねる南沼野営指定地のトイレ問題が年々深刻化している。野営指定地では、携帯トイレの利用を呼びかけているが、一部守られておらず、野営指定地を外れ、岩陰でトイレをする人たちが放置する、汚物、ティッシュペーパーが美観を損ねている。また、野営指定地から、岩陰に伸びていく、登山者の踏み跡が、

道となり、高山植物が失われてしまうトイレ道の問題も、深刻化している。

これらの問題に対処するため、平成29年4月に対策部会を関係者で立ち上げ、対策に当たっています。

## 【活動内容】

### 活動 No. 1 会議

日時：平成30年6月6日（水）13：30から15：30

- (1) 平成30年度事業及びスケジュールについて
- (2) アンケート調査の内容・時期の検討
- (3) 普及啓発活動の進め方について

### 活動 No. 2 アンケート調査実施・携帯トイレ利用状況調査

(南沼野営指定地) アンケート回収114枚

日時：平成30年7月14日（土） 新得山岳会  
平成30年7月28日（土） 山のトイレを考える会  
平成30年8月 4日（土） 十勝山岳連盟  
平成30年8月12日（日） 環境省上士幌自然保護官事務所  
平成30年8月18日（土） 新得山岳会  
平成30年9月 1日（土） 十勝山岳連盟  
平成30年9月15日（土） 十勝総合振興局  
平成30年9月16日（日） 環境省上士幌自然保護官事務所

### 活動 No. 3 トイレ道の植生復元を実施

日時：平成30年9月17日（月）（事前調査：8月7日（火））

北海道山岳整備 岡崎 哲三 氏 に委託し、試行的にトイレ道の植生復元作業を実施した。大きなトイレ道が3本あり、平成29年度1本、平成30年度1本、植生復元を実施。平成29年度実施した場所は植生復元の効果が出てきた箇所もある。しかし、立入禁止としたトイレ道のすぐ脇に、新たな踏み分け道ができはじめており、登山者のマナー違反が依然として続いている。

### 活動 No. 4 会議（予定）

日時：平成31年1月

- (1) アンケート調査結果の検討
- (2) 平成31年度以降の事業方針の検討